

こばと子育て支援センター便り

8月

社会福祉法人愛育福祉会 認定こども園こばと保育園

住所 延岡市大武町5299

電話 35-3737



7月25日(土)宮崎メディキット県民文化センターにて『平成27年度子育てを考える県民シンポジウム』がありました。子育て支援として、宮崎県が実施している取り組みの紹介や表彰式、その後、乙武洋匡氏の講演会がありました。

ご存知の方も多いと思いますが、乙武氏は生まれたときから両手両足がなく、早稲田大学在学中に出版した『五体不満足』がベストセラーになりました。卒業後は、スポーツライター(宮崎の野球キャンプにも何度も来たようです)、小学校教諭、東京都教育委員等を歴任しています。

壇上に現れた乙武さんの姿は、電動車イスに乗った手も足もない、頭と胴体だけの小さな方でした。この方が生まれたとき、いかばかりであったか、想像すると胸がつまる思いでした。

講演の中で、母との初対面の時、病院側は母親が気絶するのではとベットまで用意していたと話されました。しかし、母親は「まあ、かわいい」と乙武さんを抱きしめたそうです。このことは、五体不満足の本の中にも記されてましたが、父親の事はあまり書かれていなかったように思います。

乙武さんが、大学受験の時、(いつもは8時間くらい小便に行かなくてよい)小便を催し、試験がうまくいかなかったそうです。会社にいた父親が電話で今日の試験の事を聞き泣いており、その後帰宅した折り、大人用紙おむつを母親に渡し、「自分がこのオムツをはいて会社でオシッコをしたが大丈夫だったから洋匡に履いて行くように伝えてくれ」母親は、はかないだろうと思ったそうです。息子に伝えると案の定、嫌だとのこと。母親は「お父さんには、「使ったよ」と言ってね」という親子の問答もあったそうです。

質問の時間に「あなたは、なぜそんなに明るいのか」「あなたは、自分は役に立たない、ダメだと思ったことはないのか」という質問がありました。

自分がダメだと思ったことは二つあるそうです。一つ目は、初めての子どもが生まれた時、二つ目は4年前の東北大地震の時だそうです。しかし、どうにもならない事に悩むより、自分にできる事は、文を書いたり、話をしたりすることであると認識しているそうです。

両親から、こんな体の自分を「かわいい」「大切な子ども」として慈しみ育てられる事により『自己肯定感』を育てていただいた。今、乙武さんには3人の子どもが生まれ、子どもを抱きしめる事が出来ないかわりに、お子さんが乙武さんを抱きしめてくれるそうです。

世界の中で日本の子どもは、「自分は大切な存在だ」という『自己肯定感』が最下位とのこと。乙武さんは、『自己肯定感』～自分を愛する気持ち、大切な人間であること～を子どもの育児の中心にすえるよう話されました。

又、今は亡くなられた乙武さんの父親は、毎日家族に向かって、「愛してるよ〜!」と大きな声で言われる方だったそうです。

*****筋(もやい)*****

乙武洋匡氏 主な著書

- 五体不満足
- だいじょうぶ3組(映画化)
- ありがとう3組
- だから僕は学校に行く
- オトタケ先生の3つの授業
- オトことば



先月のおはなしひろば

朝のお集まりの時に、先生達がさまざまなお話をします。その内容やお話を選んだ理由、また、お話をした時の子どもたちのようすなどをお知らせします。

お話の内容

選んだ理由

子どもたちの反応



羽田 先生 (つぼみクラス) のおはなしより

○七夕について

昔から語り継がれている七夕の物語の内容を子どもたちにわかりやすく説明をしました。

七夕が近くなったのでお話ししました。

お話が終わった後、子どもたちに質問をすると、喜んで手を挙げて答えてくれました。

緒方 先生 (ちゅうりっぷクラス) のおはなしより

○手洗い、うがいをこまめにしましょう！とお話をしました。また、これから暑くなるので、こまめに水分補給をしていくこともお話ししました。

手足口病やプール熱などにかかりやすくなる時期なのでお話ししました。

お家でも手洗い、うがいをしているよ！と教えてくれました。



丸山 先生 (ばらクラス) のおはなしより

園庭やのぞみ園にいるトンボやセミの話をしました。たくさんの種類があったので、散歩やのぞみ園であそんだ時には一緒に見つけようねとお話ししました。

夏の虫について知ってもらうために選びました。

写真を見せると知っているトンボやセミの名前を次々に発表してくれました。



< 月の主な行事 >

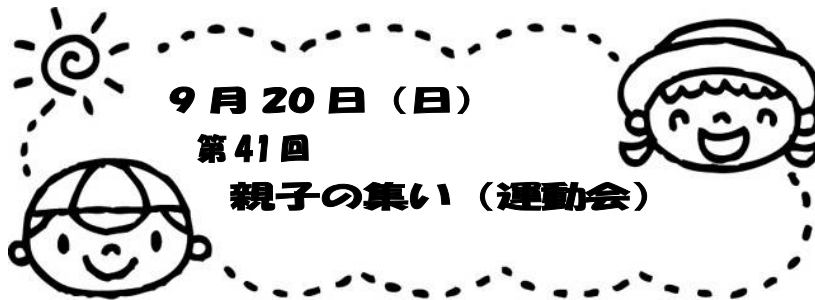
- 24日(月)～28日(金) 評価コンクール週間
*28日(金) 試食・血圧測定
- 25日(火) 26日(水) ポラリス研修
- 28日(金) お楽しみ会(そうめん流し)・プール終い

お弁当の
おしらせ



14日(金)

15日(土)



すくすく (保健・健康 等)

熱中症に注意しましょう!

元気よく遊んでいたのに「元気がなくなり、顔色が少し悪いような感じになって…」という症状をよく聞きます。遊んでいるお子さんの様子をしっかりチェックし早めに対応していきましょう。

こまめに水分補給のこまめとは、活動(あそび)前にコップ1杯の水分を摂ってから20～30分おきに水分を摂ることだそうです。



『お弁当の日』の危機管理について

- ・子どもが食べきれぬ分量をお願いします。
- ・集団の中では十分な注意が出来ない時がありますので、ピックの使用を控えて下さい。
- ・ミニトマト、ゼリー類は、のどにつまりやすい場合がありますので控えて下さい。
- ・スプーン等にも1本1本氏名記入をお願いします。



あ・の・ね (地域情報・つぶやき 等)

ひまわり組の男の子が、お部屋から外を見ている時、「せんせい、コンセントがゆれてるよ～！」あわてて外を見ると、その正体は・・・電線でした!! とってもかわいい一面でしたよ(^)

8月 認定こども園こぼと保育園活動計画

☆月のことば キラキラ太陽まぶしいな 暑さに負けず がんばろう!

☆生活のめあて 水分補給や休息をしっかりとりながら 元気に過ごそう

☆活動のめあて 保育者や友だちと夏の遊びを十分に楽しむ



領域	週	ひまわり	ばら	すみれ
言葉 葉 ・表 現	1	<ul style="list-style-type: none"> ・セミやスイカなどのことばを使って俳句作りをしよう ・お友だちと協力して表現しよう バルーン・組体操 	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の暗唱をしよう ・文字カードを使って簡単なことばをつくり、文字が読めるようになろう ・人前で発表に自信をつける練習をしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・線つなぎ ～えんぴつに慣れ 直線やぐるぐる線を書く ・自分の名前が分かる ・思ったことや体験したことなど言葉に出して伝えよう
	2			
	3			
	4			
		★硬筆～26日	★英数～7・21日	★詩吟～26日
造 形	1	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な描き方を知ろう ・自然物を使って描こう スクラッチあそび ふき絵あそび シャボン版 ・楽しかったことを絵に描いてみよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な素材を使って花火作りをしよう ～手先を十分に使って、切ったり貼ったりして簡単なひも通しができるようにしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵の具あそび 色水作り ボディーペインティング デカルコマニー ・ハサミをつかって線を切ろう
	2			
	3			
	4			
人間 関係 健康	1	<ul style="list-style-type: none"> ・お友だちと交流しよう 行進あそび 集団ゲーム かけっこ等 ・夏の自然にふれる 虫取り・植物観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会に向けて体力作りをしよう かけっこ、リレー 体操の練習をしよう ・ゲームあそびや生活の中で ルールの大切さに気付こう 	<ul style="list-style-type: none"> ・体をたくさん動かそう ～運動会へ向けてかけっこ、リレーダンス表現など ・汗の始末をしっかり行う
	2			
	3			
	4			
		★ 体 育 ～ 5・26・28日		
活 動 計 画	ちゅうりっぷ		つぼみ(1)	つぼみ(0)
	<ul style="list-style-type: none"> ・制作～お魚を作ろう ・保育者で友だちと言葉のやり取りをしながら好きなあそびを楽しもう (プール・シャボン玉・魚釣り) ・尿意を知らせ、トイレで排泄をしよう 		<ul style="list-style-type: none"> ・夏のアそびを楽しもう シャボン玉あそび ペットボトルシャワーであそぼう ・運動会に向けてふれ合い遊びやかけっこの練習をしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の冷たさや気持ち良さを感じよう ・水分補給や休息をしっかりと取りながら健康に過ごそう ・運動会に向けてマットあそびや触合いあそびを楽しもう